



りそうです。それでも人と顔を合わ
以前の生活に戻れるのは、まだ先にな
の来ることを期待したいところですが、
皆の努力で今年こそ過ごしやすい日
した。
上で必要であると感じることが出来ま
じ、人との関わりが改めて生きていく
気ない当たり前のことのありがみを感じ
でも我慢と制約のある中でも工夫をし
メと言われ本当に落ち込む毎日でした。
思い起こせば、あれもタメこれもタ
さまいかがお過ごしでしょうか。



会長 中路枝里子
嵐山東社会福祉協議会

新年のご挨拶

なかなか収束
が見えないコロ
ナ禍の今、新し
い年を迎え、皆
さまいかがお過
しでしょうか。

嵐山東
ふれあいだより

進みたいと思います。
今年もどうぞよろしくお願いいたします

発行
嵐山東社会福祉協議会
責任者
中路 枝里子

これから地域の皆さまとともに

嵐山東児童館
館長 芝野左和子

皆さん、突然ですが、児童館の入口
左側の花壇に大きな北山杉があるのを
ご存知でしょうか？

子ども達のようにすくすくと伸びて、
お隣の自治会館の屋根を超えるほど大
きく高くなりました。また、館庭の木々
も伸び放題になっていました。職員間
では、もしも災害が起こったら倒れな
いかな、枝が伸びて電線に届きそうだ
ね、と不安になっていました。



新しい児童館と一緒に育ちました
すつきり杉の木

ところが、
週明けには
北山杉がば
つさりと良
い長さに伐採されてい
びっくり!!

今年、児童館は20周年を迎えます

なんと、地
域の皆さん
で協力して
花壇の木々
や切り落と
した枝の掃
除もして下
さっています



「子ども達の笑顔よかったね」「またお
手伝いの声をかけてね」と温かいお言
葉をいただき、感謝の気持ちでいっぱ
いです。
地域の方々に支えられながら、ます
ます地域になくはならない児童館と
なりますよう、職員一同力を合わせて
いきます。
本年もどうぞよろしくお願ひいたし
ます。

あつという間に話が皆さ
んに伝わり、対応していた
だいたのです。地域のネッ
トワークの素晴らしさと、
フットワークの速さに驚か
されました。
また、きれいになった花
壇には、児童館利用者や通
りかぎりの人たちに四季折
折の花が楽しめるようにと、
新たに桜と椿の苗を植えて
いただき、ピオラの花も地
域の方と子ども達とで一緒
に植えました。春には、チ
ューリップの花も新人生を
迎える予定です。ぜひ、通
りかぎりに見てくださいね。



昨年11月6日には「嵐山東
児童館20周年記念「マジック
シヨール」でどうかんまつり」
をたくさんの方々のご
協力のおかげで開催すること
ができました。
おかげさまで、「マジックシ
ヨール」に約160名、「じどう
かんまつり」に約200名ご
参加をいただきました。

月日	事業内容
8	配食サービス
15	筋力アップトレーニング教室
18	広報誌「ふれあいだより」発行
18	高齢者ふれあい会 (中止)
24	世代間交流(むかしあそび) (中止)
11	筋力アップトレーニング教室
12	配食サービス
18	理事会
20	賛助会費集計
1	評議員・福祉協力員選出の依頼 理事会
12	配食サービス
19	筋力アップトレーニング教室

※日程変更・中止の場合があります



手足でタッチ



魚つり



並んで順番待ち

嵐山東社協 評議員・福祉協力員研修

大規模災害で私たちが出来ること

11月28日(日) 嵐山東小学校体育館にて、2年ぶりの研修会が開催出来ました。
今回のテーマは「防災」です。



はじめに

・西京区地域力推進室(総務・防災)の久保山氏から地域防災について、細やかな資料を示されながら詳しく説明いただきました。
大災害が起きると、公助(行政の支援など)が届きにくい状況になります。
自助(自分たちで出来る)＝日頃からの備えに取り組みましょう。



「マイ・タイムライン」を作ってみることも
非常持ち出し袋・備蓄品を準備しておくこと
障がいのある方や介護が必要な方に「ヘルプカード」



三密を避けて寒いなか



しっかりと読んでおこ

つぎに
・市社協ボランティア支援部 藤井氏から

要配慮者(災害時要援護者)とは

高齢者、障がいのある方、妊産婦、乳幼児、児童、日本語に不慣れた外国人など災害発生時に必要な情報を把握したり、一人で避難することや避難生活などが難しい人のことである、との説明をいただきました。そして、
(私たちが出来ることは)



「気づき」——ご近所にそのような方がおられないか、気にすること
「つなぐ」——配慮が必要な人が、地域づくりの先生でもある
「支え合える」——住民同士で出来ることを考えること
「たすけて！」を発信し、皆が知り、つなぎ、支え合う
そんな「弱さの公開」が、絆を作るのです。



京都市では「京都市版ヘルプカード」を作成し、令和元年9月より希望者に配布しています。



*「ヘルプカード」とは障がいのある方や介護が必要な方などが、その人の障がい特性や医療情報、緊急時・災害時の対処方法、緊急連絡先などをカードに記載し、外出時に持ち歩くことで、困った時に、周囲の人や救急隊などから、必要な支援を受けやすくなるためのものです。



自助
家庭に備えたい備蓄品

公助
学校にある備蓄品



火災 チェックしてみよう!

◆たばこ

- 吸殻は確実に消化
- 寝たばこは絶対にしない!
- 灰皿は縁の広いものを使用し、水を入れておく
- 就寝前や出かける前に喫煙場所を確認

◆こんろ

- こんろの周りに燃えやすい物を置かない
- 火を付けたまま、台所を離れない
- 着衣着火に注意!
- 天ぷらなべ火災に注意



- ◆**暖房器具**
- ストーブの上で洗濯物を乾かささない
- ストーブの周りに燃えやすい物を置かない
- ストーブを付けたまま、就寝しない
- 火をつけたまま給油しない

◆電気配線(コード)

- プラグは乾いた布で掃除する
- たこ足配線にしない
- コードを家具などで踏みつけない
- コードを束ねて使用しない



- ◆**ローソク・線香**
- ローソクや線香の周りに燃えやすい物を置かない
- ローソク立ては安定した物を使用する
- 使用後は確実に火を消す
- ローソクや線香に火を付けたまま、その場を離れない

- ◆**師火の大警察**
- 一、**たばこ**に注意
- 一、**暖房器具**に注意
- 一、**こんろ**に注意
- 一、**電気配線**、古い**電化製品**に注意
- 一、**ローソク**・**線香**に注意
- 一、**放火**に注意

高齢者のために

配食サービス(第2土曜午前中)



子どもたちのために

登下校見守り隊



皆さんの力をお貸しください